

市政を問う 一般質問

魅力あるまちを目指して …まちづくり

鉄道相互乗り入れを活かして

新井光男議員

問 横浜への直通運行となる機会をとらえ、どれだけ人を呼び込めるか、企業誘致などの雇用確保、沿線への情報発信は。

答 横浜までの通勤、通学時間が短縮され、交通の利便性を活かすことは大切。東武東上線沿線の市町が東武鉄道と協力して、地域の魅力を積極的にPRしていくように働きかける。

「福田屋」と「江戸屋」

山田敏夫議員

問 市指定文化財「福田屋」と未指定「江戸屋」の文化財としての価値

と、県文化財指定の見通しは。

答 市指定文化財「福田屋」については、県指定に向けて県の関係部署と確認を進めている。「江戸屋」は、未指定ながら「福田屋」と同等の文化財としての価値を有している。今後、市指定あるいは県指定文化財及び国登録を目指し、文化財としての価値を明確にする方向で検討していきたい。

福岡高校の施設活用は

山田敏夫議員

問 福岡高校閉校後の施設活用の見通しは。

答 高校閉校以降は、新校の「ふじみ野高校」で

…まちづくり

管理される。ふじみ野市としての福岡高校の施設活用の方針を早急に検討したい。

福岡高校施設の活用 にリーダーシップを

足立志津子議員

問 福岡高校跡地の活用は、地元市としてリーダーシップを発揮し、県に提案できるように、庁舎内に検討チームを。県が活用しない場合、市として有効な活用を考えていきたい。

旧大井町学校給食センターの今後は

民部佳代議員

問 古い施設が倉庫として利用されており、防犯面で心配という声もある。今後、防犯面で心配という声もある。今後、防犯面で心配という声もある。今後、防犯面で心配という声もある。

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。今回の議会では、14人の議員が一般質問を行いました。掲載した内容は各議員本人が要約したものです。なお、全ての質問と回答は市議会ホームページの会議録で閲覧できます。(5月下旬掲載予定)

より良い発信を

小林憲人議員

問 桜など、市の魅力をホームページで発信するに当たり、画像が数秒ごとにかわる「フラッシュ」の活用を図っては、シユ」の活用を図っては、

答 季節の花写真など、「フラッシュ」で発信できるよう、早急に検討していく。

都市計画道路「上沢 勝瀬通り線」の整備

西 和彦議員

問 県との調整や区域内の土地所有者等に説明会を行っているが、現在までの進捗状況と平成25年度の作業予定は。

答 昨年11月に、関係者に説明会を行った。概略設計委託を発注して、交差点の予備設計を行い、県や公安委員会との協議に向けて準備をしている。平成25年度は、現況測量及び道路詳細設計等を実施していく。



桜まつりが行われた福岡中央公園の桜並木

便利に使いやすく

…公共サービス

スーパー公務員を目指して

田村法子議員

問 公務員改革は急務やる気を育てる組織改革と、災害時の職員の地域担当の実施を。

答 組織風土改革を進めていく。地域担当制も検討している。

福岡江川緑道整備 で快適な歩行空間

足立志津子議員

問 老朽化した福岡江川緑道を、快適な歩行空間として整備すべき。また、水宮地区周辺のユスリカ対策を。

答 老朽箇所を調査し、安全・安心な施設の設定や改善に努めたい。ユスリカの対応は、環境に配慮した方策を研究したい。

新河岸川緑地公園 斜面林の保全対策

山田敏夫議員

問 新河岸川緑地公園の斜面林の保全対策は。



市議会議場で早春ミニコンサート

答 斜面の樹木等を保護し、斜面の崩壊を防ぐための補強策を検討したい。

トップアスリートの育成を

小林憲人議員

問 国や県の計画ではトップアスリートの育成が示されている。市の取り組みは。

答 昨年来、プロサッカークラブチームを招いている。今後も育成強化を積極的に進めていく。

音楽振興を

小林憲人議員

問 ベッドタウンとして付加価値を高める上で、音楽振興も必要では。

答 市民の主体的な音楽活動が推進されるよう取り組んでいく。

市民サービスの 充実を目指して

島田典朗議員

問 大井総合支所の組織体制は。

答 今夏の新総合支所開設に当たっては、ゆめぼるとの貸出業務や施設管理等の窓口業務に2、3名の増員を検討している。また、新設する市民相談窓口は1名配置するとともに、相談員として行政書士等を配置し、市民サービスの拡充を図る。

大井総合支所の 機能復活を

塚越洋一議員

問 大井総合支所の市民サービス機能の復活を。

答 開設にあわせて、総合支所・本庁間を連絡バスで直接結ぶ。職員は3、4名増員し、

市民相談窓口を新設して行政書士を配置する。また、防災通信室を設置する。

住民票等のコンビニ 二交付

民部佳代議員

問 住基カードを使い、コンビニのマルチ端末で住民票や印鑑証明を取得できるサービスの進捗は。

答 国でマイナンバー法案が審議されており、制度化された場合は住基カードの交付は廃止される。新たな制度への移行もあるので、国の動向を見ながら計画的に検討していく。

期日前投票の推進

堀口修一議員

問 宣誓書を投票所入場券のがきと一緒に郵送するなど、さらに工夫できないか。また、

再整備後の本庁舎・総合支所において、投票会場を1階に設定すべきでは。

答 郵送については、他市の状況を調査し、検討する。選挙の執行が決定されたときは、ホームページから容易にダウンロードできるよう対応している。投票会場は1階に設置する方針である。

循環バスをより便利に

田村法子議員

問 年間費用3千万円の循環バスの有効利用を考えたとき、「市内良いとこ発見バス」やデマンド方式の採用をすべきではないか。

答 循環バスを他の目的には使えない。本市はデマンド交通に適さないため、定時定路線がふさわしい。